



Mercedes-Benz



450SE/SEL



Mercedes-Benz



450SE/SEL



メルセデス・ベンツ
450SE/SEL

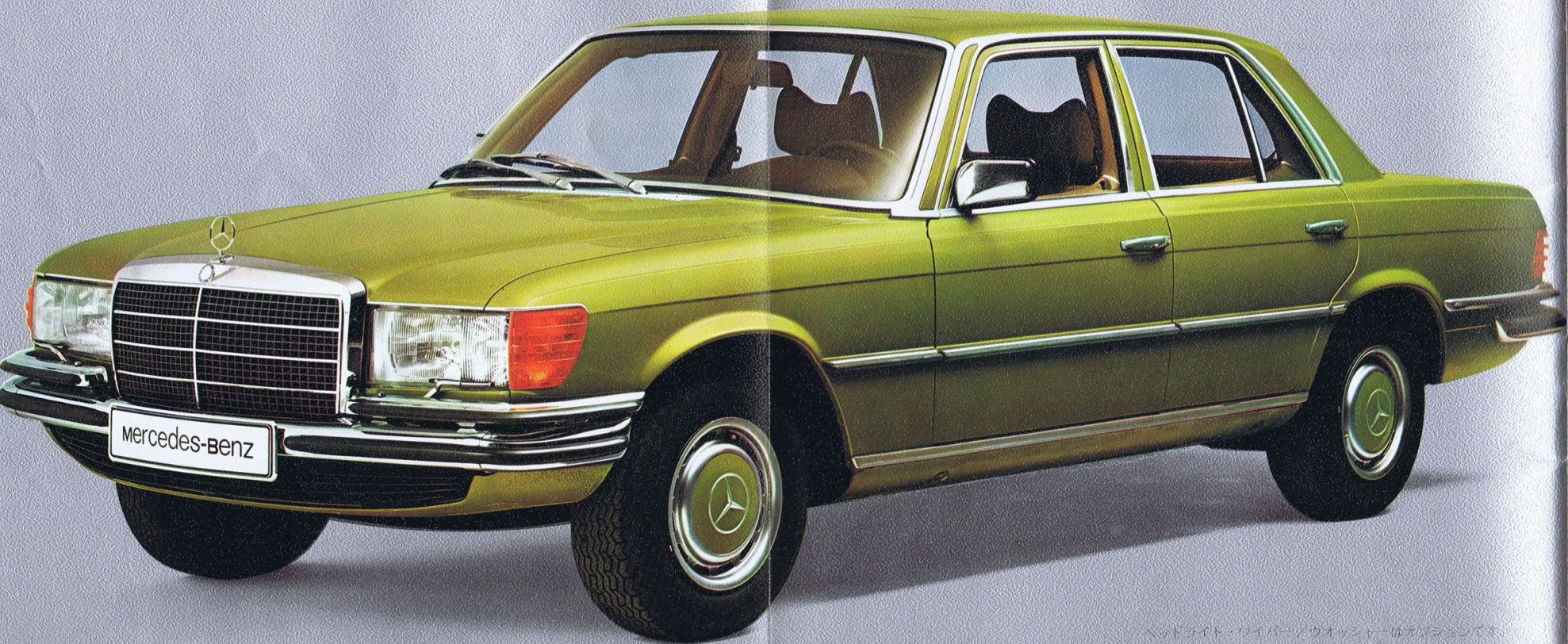
高級乗用車の基本を変えたS-クラス メルセデス・ベンツ

メルセデス・ベンツ流のフルサイズセダンがこのS-クラスです。

今、世界の高級乗用車の基本はメルセデス・ベンツS-クラスを目標として姿を変えつつあります。

高級車として“威厳のあるスタイル”現在の交通事情に合わせた“扱い易いサイズ”に仕上げ、しかも外観から想像するよりずっと“広い室内スペース”そして“高級な仕上げ”パワー、足回り、ブレーキ等走る性能も充実——。

このバランスの良さがメルセデス・ベンツS-クラスの真価です。世界の高級車メーカーはこの無駄のない車造り、経済性、高い安全性に大いに注目し、S-クラスを御手本として積極的に新しい車造りが進められているのです。450SE/SEL（450SELは100mm長いロングホイールベース）は中堅車種280SEと同サイズの安全なモノコック、S-クラスポデーに、新たに51年排出ガス規制に適合したV-8気筒、オーバーヘッドカム、4.5ℓ、メカニカル燃料噴射式エンジンを搭載して登場したメルセデス・ベンツ輸入モデルの最高車種であります。



ヘッドライト・リモコン・バックウォッシャーはオプションです。

自動車の夢とは車を楽しむこと、ドライブ時に喜びを感じることであります。その点、スリーポイントドスターを掲げたメルセデス・ベンツがその要求を満たしており、又技術的にも優れていることがわかり頂けると思います。

1. メルセデス・ベンツの乗心地

メルセデス・ベンツの乗用車は、ドライブ時の肉体的・精神的疲労を出来るだけ、ドライバーから取り除く様に造られており、バランスのとれたサスペンション（シートも含む）や乱反射しない計器類、パワーステアリング、ディスク・ブレーキ等がそれです。乗ってみるとすぐにおわかり頂けると思いますが、室内はゆったりとしており、ドライブ時には実に静粛です。環境安全の優れたシステムによって疲労は柔らげられ、ドライバーが今日ではすでにあきらめかけている緊張感も取り除いてくれます。

2. メルセデス・ベンツの安全性

メルセデス・ベンツは他に先がけ、安全性について組織的に又、科学的に分析して来ました。そして能動的・受動的安全性のいずれか片方だけでこの目的を達することができないとすぐにわかりました。つまり両方の安全性が相互に補ないあつてのみ達成することができるのです。

受動的安全性のみ備えた車は、スタイルが悪くゴタゴタとした装備で飾り、その上カラに包まれた感じがします。能動的安全性のみを備えた軽い車もこのメルセデス・ベンツ安全システムとはかけ離れたものと思われまます。メルセデス・ベンツは能動的・受動的安全性に関して最善の努力を施しており、この両安全性の要素が結びつきあったメルセデス・ベンツは優れた車であり、安心してドライブできます。

3. メルセデス・ベンツの出力

輸入モデルの最高車種である450SE/SELは室内が広く、豪華仕様になっています。又、乗心地も良く優れたロードホールディングを約束しています。オーバーヘッドカム4.5ℓメカニカル燃料噴射式エンジンは、DIN 190HP/4,750rpmを得、51年排出ガス規制に適合しています。

4. メルセデス・ベンツの品質、信頼性そして価値の不変性

剛性の高い構造、マテリアルの品質が高いこと、加工・仕上げの水準が高いこと、流行にとらわれなくモデル・チェンジをしないというモデルの持続性、これらが結びつき合って価値が変わらないメルセデス・ベンツとなっています。

中古車の購入者はこの品質の価値を認めており、そしてそれに見合うだけの報酬を受けております。結局、この投資が得することになるからです。

5. メルセデス・ベンツのインターナショナル的な価値の不変性

- 1973/74年、自動車業界が一般に停滞しそして後退していた時でさえ、メルセデス・ベンツはその生産台数を増やすことができました。
- メルセデス・ベンツの購入者の94%はこのメルセデス・ベンツに信頼を寄せています。
- メルセデス・ベンツのSークラスは、1973年度カー・オブ・ザ・イヤーに選ばれました。
- フランクフルターアールゲマイネ新聞から、1973年と1974年にメルセデス・ベンツは“ベストテストカー”に選ばれました。
- 長距離を走らなければならない、又、職務上数多くツーリングしなければならないドライバー達は理由もなしには、メルセデス・ベンツを購入していません。西ドイツの平均的なドライバーが走る走行距離は年間16,000kmであります。しかしメルセデス・ベンツのドライバーは28,000kmも走ります。より多くドライブする者はよりよい車——メルセデス・ベンツを利用しています。

メルセデス・ベンツの安全性によって貴方はよりうまくドライブすることができます。

Generous appointments help you to remain unruffled



《Generous appointments help you to remain unruffled》

乗って頂くと、居住性の良いことがすぐにおわかり頂けます。ワンキーシステムが採用され、キーの形はどちらも同じ形で、ただドアにキーを差し込むだけで済みます。ドアは大きく開き、乗り降りが楽になっています。

お座り下さい。室内はゆったりとして疲労を感じさせません。ルームはセーフティセル構造で頑丈に造られており、万が一事故の際には安全です。

セーフティベルトを必ずお締め下さい。3点式イナーシャリールセーフティベルトは衝撃が加わった時だけロックし、その他の時には自由に動けるようになっています。

シートは前後に調節でき、フルリクライニング式、しかもドライバーズシートは高さも調節できますので、どんな身体の方にも合います。又、ヘッドレストも同様に角度、高さも調節できます。

シートに座ると、視界は十分あります。メルセデス・ベンツは87%の総合視界を得ているため、ドライブ時には、よく見渡すことができ安全です。

しかし、最も重要なことは、ゆったりと寛ろげることができ、医学的に正しい姿勢に座ることにあります。その他に、快適で大きな室内は穏かで自由な雰囲気を提供してくれます。

すべての操作類は手近にあり、論理的に又、人間工学的に正しい位置に配置されています。計器類はドライバーの目前にセットされ、見易くなっています。トランクルームは520ℓと大きく、荷物の出し入れが楽にできます。

メルセデス・ベンツはドライブ時の疲労を柔らげるように造られています。

メルセデス・ベンツの優れた乗心地は環境安全の徹底した追求から得られています。このため疲労が少なく、そして楽にドライブすることができます。



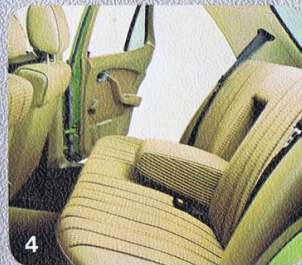
1. 優れた乗心地を維持するには大きなシートばかりではありません。サイドのホールドも良く、身体によくフィットするシートも重要です。メルセデス・ベンツのシートは医学のデータに基づいて設計されています。

2. 大きなアウト・サイドミラーはサイドウィンドウを閉めていても内側から調節でき、リアの視界が十分に得られます。ミラー回りに取り付けられたラバー・プロテクションによって、汚れの付着はさけられます。

3. ドアは大きく、開放角度も大きいので、乗り降りが楽になっています。ダッシュボード下に取り付けられている大きなニアプロテクションは、重要な安全性の要素になっています。

4. 折りたたみ式のセンターアームレストが付いたリアシートの全長は1.5m以上あります。3点式イナーシャリールセーフティベルトが4席とも標準装備されています。

5. 照明付のトランクルームは520ℓの大きさと大きな旅行鞆でも問題なく楽に積むことができます。



**Safety
eliminates
uncertainty**



《Safety eliminates uncertainty》

メルセデス・ベンツは安全というテーマについて以前から取り組んでいます。すでに30年以上も前から、我々は安全性の開発を始めてきました。強制されたのではなく、責任感から生じたものでありました。

事故を未然に防ぐための“能動的安全性”、事故の際の損傷をできるだけ軽減するための“受動的安全性”これらが互いに補い合ってメルセデス・ベンツの安全性を完全なものにしており、しかもバランスがとれ、常にエレガントさを備えています。

能動的安全性では特に走行安全性が挙げられます。例えば、安定したダイアゴナル・スウィングアクスル、独立懸架、中広いトラック、ステアリングオフセット=0（フロントアクスル、これは強くブレーキを踏んだ場合にはステアリングに不均等な力がかからないようになっています。）、路面感覚を失わずに確実に振動を吸収する硬目のダンパー。又、確実に制動が効くパワーアシスト付のディスク・ブレーキ、安定した足回りと共にすばやく回避することのできるパワーステアリング（標準装備）等です。

能動的安全性は事故を未然に防ぐことを意味しています。走行安全性、操作安全性、環境安全性、知覚安全性等が能動的安全性に属します。メルセデス・ベンツは数多くの知覚安全性を備えていますが、例えば総合視界は87%を得ています。ウインドスクリーンピラーのモールディングによって、汚水はルーフに導かれ、サイドウインドウは汚れないようになっています。大きくて内側より調節可能なサイドミラーによって、リアの視界は十分に保たれています。又、レインランネルによってモリアウインドウはクリーンに保てます。光量が強く、汚れを受けつけない独特な形状のリアテールライトはメルセデス・ベンツによるドライブを安全にしているばかりか、リアからもはっきりと視認できるようになっています。知覚安全性のこのようなシステム（視界と視認性）によって安全なドライブができるのです。

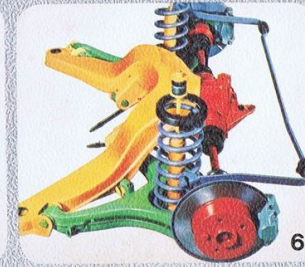
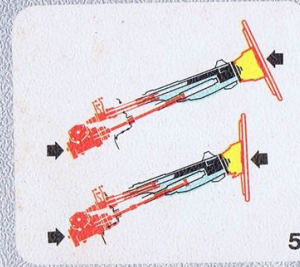
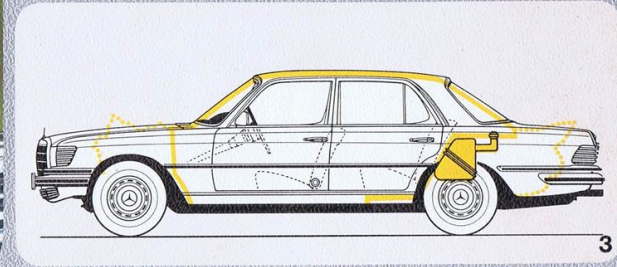
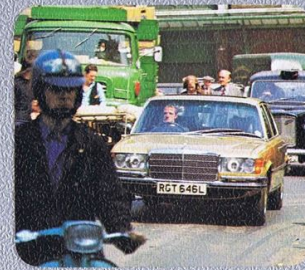
しかし、能動的安全性は多くの受動的安全性（外的及び内的）によって完全にされなければなりません。つまり万が一事故が避けられないような場合には、衝撃を柔らげる受動的安全性が効果を発揮します。

これには、個々の安全性の規準をお互いに満たすことによって可能となります。例えば、パッセンジャーコンパートメントは頑丈に造られています（セーフティセル）。しかしフロントとリア部は衝撃を吸収する構造になっています（クラッシュアブルゾーン）。ドアにはセーフティドアロック、室内はすべてパッドが施されており、尖がった部分がないようになっています。しかも段階的に伸縮するような構造になっています。

サイドの剛性は高く、又、転倒時のルーフの剛性も特に高められています。

能動的・受動的安全性を形成しているシステムが各々100以上もある中で、これはほんの2・3の例にすぎません。

メルセデス・ベンツのドライバーはこの安全性をよく理解し、そして事故時には信頼を寄せることを身をもって知っています。メルセデス・ベンツの安全性はドライバーの負担を軽減するのに大いに貢献しております。



1. 特別設計の大きなテールライトは汚れを受けつけない形状になっており（凹凸）、その上光量が強く、はっきりとシグナルを送ります。
2. フロント・ルーフピラーのモールディングによって、汚水はルーフに導びかれ、サイドウインドウは汚れません。
3. 1951年に、メルセデス・ベンツは“セーフティ・セル原理”を採用致しました。パッセンジャーコンパートメントは頑丈に造られ、フロントとリアの部分で衝突時の衝撃を吸収します（クラッシュアブル・ゾーン）。
4. ヘッドライトは明るいヨーロッパタイプです。フォグライトもビルトインされています。（ヘッドライト・ワイパー/ウォッシャーはオプションです。）
5. メルセデス・ベンツ、セーフティステアリングの原理
上：普通の状態
下：衝突時の状態
6. リアアクスルはセミトレーリングアームの動きによって正確に車輪をコントロールします。片方のホイールが凹凸地の影響を受けても、もう一方は影響を受けず直進を保ちます。

**Relaxation
reduces stress**



《Relaxation reduces stress》

ドライバーにとって窮屈で運転しにくいという車があります。設計者達はなるほどこの問題を解決しており、180km/hでクルージングすることが可能ですが、130km/hのスピードで6時間も走った後は、全くフレッシュな気分ではいられなくなってきます。

このため、メルセデス・ベンツは最高スピードだけを設計の目標とせず、もっぱら走行特性や安全性、乗心地との優れた調和においでいます。

と云いますのは、疲労を感じないドライバーのみが路上において正しい運転を行うことが出来るからです。

メルセデス・ベンツのドライバーはその車の走行性能をよく知っています。その性能は、自己の目的を達成するものではなく、路上においてうまく自己のチャンスを捕えようとするを意味しています。又、他のドライバーに対し1歩譲ることもできるのです。

ハードに運転するドライバーはこのことをよく自覚しなければなりません。

ドライバーが引き出そうとするスピードに応じて、OHC V-8気筒エンジンは性能を十分に発揮します。しかし重要なのは馬力の数値ではなく、必要な時にパワーを引き出せることにあります。同じことが車が軽くて安全であることにも当てはまり、又、操作がしやすく、シートやルームの乗心地がよい事にも当てはまります。コンパクトなサイズ、軽いパワーステアリングと共に回転半径が小さいことによりスピードを出しても問題なく事故を回避することができます。

メルセデス・ベンツに乗ると、神経をすり減らす心配がありません。メルセデス・ベンツに施されたすべての処置はよく考えられており、ゆったりと寛ろぐことができます。

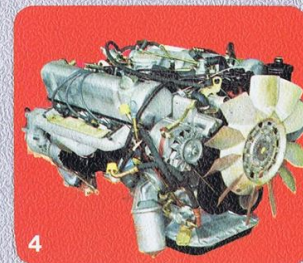
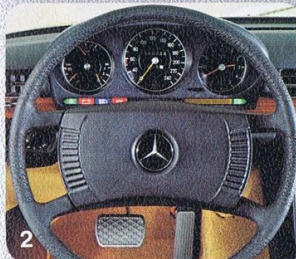


1. 最高速度だけが、メルセデス・ベンツの設計上の目的ではなく、走行性能、安全性、乗心地等がうまく結びつくことにあります。

2. 計器類はドライバー目前にあり、見易くなっています。セーフティステアリングホイールの中心には、大きなパッド付ボスを付け、その下には、衝撃アブソーバーを取付けています。

3. 重心が低く、中広いトレッド、優れた独立懸架のアクスル構造は、(フロントアクスルのゼロオフセットステアリング、MBダイアゴナル・スウィングアクスル、スタビライザー)最も優れた乗心地を提供してくれます。

4. メカニカル燃料噴射装置と無接点式トランジスタイグニッションを備えたV-8気筒エンジン。このエンジンの強味は、中回転数域にあり、どんな交通状態にも応ずることができます。



**Dependability
creates
satisfaction**



《Dependability creates satisfaction》

車の価値は販売価格では判断できません。

ランニングコスト、経費は車を使う以上どうしても考えなければならないものですが、オーナーが得るものとは別に車自身のもたらすベネフィットがあるはず。使用した価値と売却した時の値がオーナーに残されたプロフィットとなるわけです。

従ってこの両者を同時に得られるかどうかは、オーナーの車の選び方に掛っていると云えるのです。そこでメルセデスを選んでいただければこのリスクを最少限に止めることができる——と申したいのです。メルセデス・ベンツは永続性があり、あきのこないデザインで高品質の材料を使っているからです。

そしてメルセデスは御承知の通りモデル・チェンジが少ないので中古になっても良い市価を保っています。そこで一度メルセデスを持たれたならば他の車についても正しい評価が下せるようになられるわけです。

メルセデス・ベンツとは優れた品質とワークマンシップの見本といわれています。メルセデスの品質は安全な未来を約束しています。優れたワークマンシップは優れた耐久性、永続性を表わしています。手がとどかない部分にもサビが出にくいように組立前に亜鉛ペイントが塗られています。

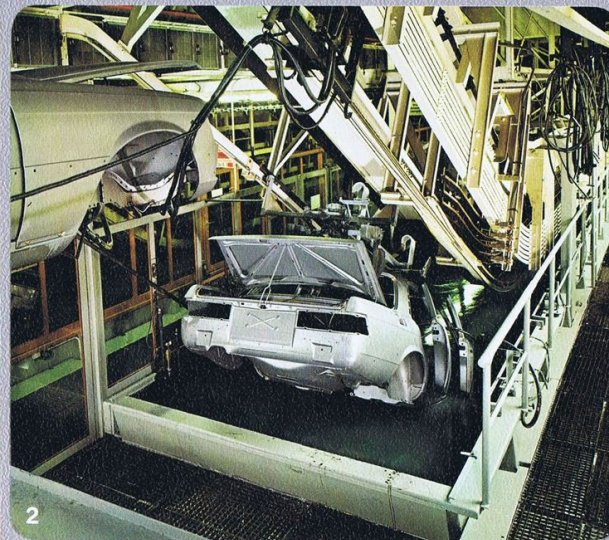
ボデーは先ず磷酸塩を施し、不活性にしてから5回塗りまで行い、これらは有機的な結合を得て優れた効果を発揮します。第1、第2のプライマーに続いて保護塗り、基礎塗り、そして最後に特殊仕上げ塗装が行われています。

フロントのエプロンとシルは特殊ペイントで飛石によるダメージから保護されています。

全てのメルセデスは約20kgものペイントとアンダーフロアー保護剤とワックスが施されています。

メルセデスの品質設計の一方ではイージーメンテナンス、即ち、手入りが少ないことをあげられます。

例えばフロント・フェンダーはボルトじめですのでボデーが破損した場合に取りはずしの時間と費用をセーブできます。



1. メルセデス・ベンツのサービス・ステーションには、それぞれ経験豊かな専門員を配しております。

2. 各種保護装置は車の価値を維持するに役立っています。腐食を防ぐため、亜鉛で平面をコーティングします。フォスフェイティングとパッシベーション、ファストプライマーコート、小石によって特に傷つきやすい場所のダメージを防ぐため、プロテクションが施されます。セカンドプライマー、フロントの下回りやサイドの保護コーティング、セカンド

プライマー、トップコート、スペシャルワックスによって平面を埋めます。そして後程、組み立てられたすべての部品は保護ワックスコーティングが施されます。

3. 近代的なエレクトロニックコントロール、測定器や検査器によって、人間の聴力や視力が届かないところまでテストされます。

4. 重量なボルトは、後程手でいちいちチェックされ、ペイントが施されます。



メルセデス・ベンツ450SE/SEL

ダイムラー・ベンツ社が誇るSクラスの最高級モデルが、この450SE/SELです。安全設計のボデー（ESEMと呼ばれるコンピューター設計及び風洞実験によって、前後衝撃、横方向の衝撃吸収能力を向上、加えて転倒時の剛性を強化しています）に支えられ、重厚なスタイルとゆったりとした室内スペースを誇る最高級乗用車です。450SELはSEより100mm長いホイールベースを持ち、リアフットスペースをゆったりととっています。定評あるメルセデスのシートは医学データを基に設計され、通気性も良く長距離ドライブには疲れません。しかもドライバーズシートは前後調節はもちろん、高さも調節でき、どんな身体の方でも楽なスタイルでドライブできます。

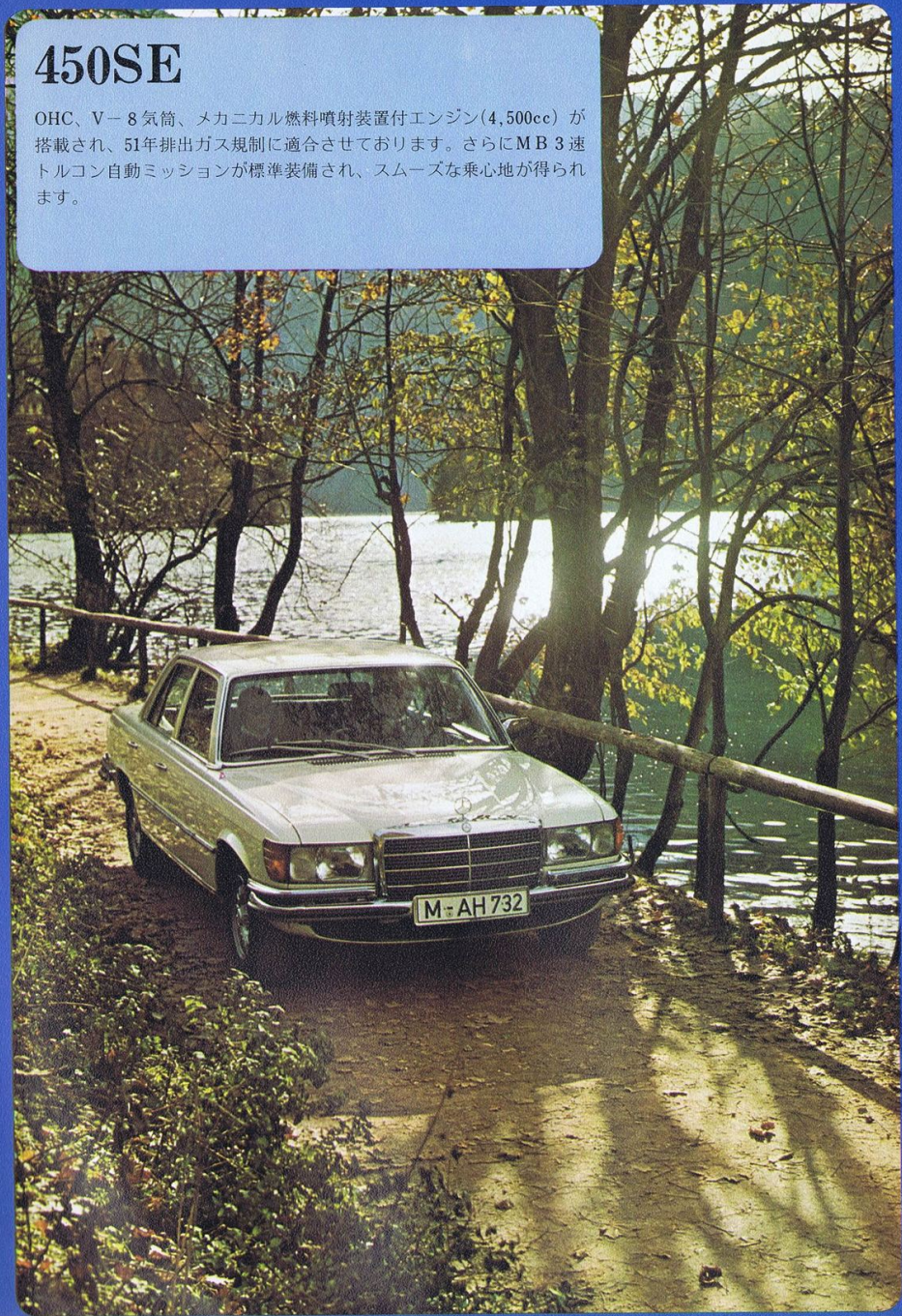
450SEのシートは布張りが標準仕様ですが、450SELは高級ベロア生地が標準装備になっています。後席は中央とドアサイドにアームレストを持ち、フットスペースも十分に広く、しかも後席専用ヒーターダクトも設けられゆったりとくつろげる応接室として、定評があります。センターコンソールにビルトインされ、11通りに調整できるエアコンディショナー（フロントドア内にも冷暖房のエアが送られるという画期的な設計がなされています）、スムーズでショックの少ない3速トルコン自動ミッション、MBパワーステアリング、セントラルロック、ハイウェイ走行時に巡航速度をセットできるクルーズコントロール等が標準装備され、豪華仕様になっています。



*Mercedes-Benz
The sure way to better motoring
450SE/SEL*

450SE

OHC、V-8気筒、メカニカル燃料噴射装置付エンジン(4,500cc)が搭載され、51年排出ガス規制に適合させております。さらにMB 3速トルコン自動ミッションが標準装備され、スムーズな乗心地が得られます。



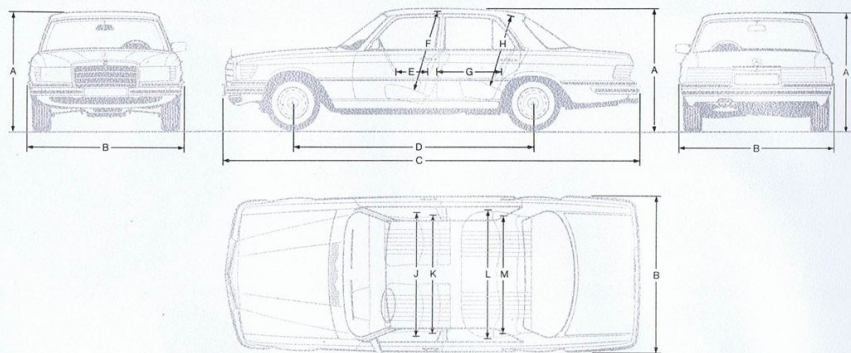
450SE

Technical Data

450SE	
車 種 型 式	C-116032
エンジン種類	OHC メカニカル燃料噴射式
気 筒 数	V-8
ボア/ストローク (mm)	92/85
総 排 気 量 (cc)	4,520
圧 縮 比	8.0
最 高 出 力 (DIN hp/rpm)	190/4,750
最 大 ト ル ク (DIN mkg/rpm)	32.2/3,000
エンジンオイル容量 max/min(ℓ)	7.5/5.5
クーリングシステム容量(ℓ)	15
登 坂 能 力	
乗 車 定 員 (人)	5
燃料タンク容量 (ℓ)	96
車 輪 重 量 (kg)	1,770
タイヤサイズ	205/70HR-14
使 用 燃 料	無鉛

450SE	
A 全 高 (mm)	1,425
B 全 巾 (mm)	1,870
C 全 長 (mm)	4,960
D ホールベース (mm)	2,860
E ステアリングホイール-ドライバーズシート間 (mm)	400
F 前シート高さ (mm)	970
G ドライバーズシート-リアシート間 (mm)	772
H 後シート高さ (mm)	860
J 前車室巾 (mm)	1,460
K 前シート (ショルダー-高さ) 巾 (mm)	1,403
L 後車室巾 (mm)	1,528
M 後シート (ショルダー-高さ) 巾 (mm)	1,385
トラックフロント (mm)	1,525
" リアー (mm)	1,505
最小回転半径 (m)	5.72
トランクスペース (ℓ)	520
最低地上高 (mm)	145

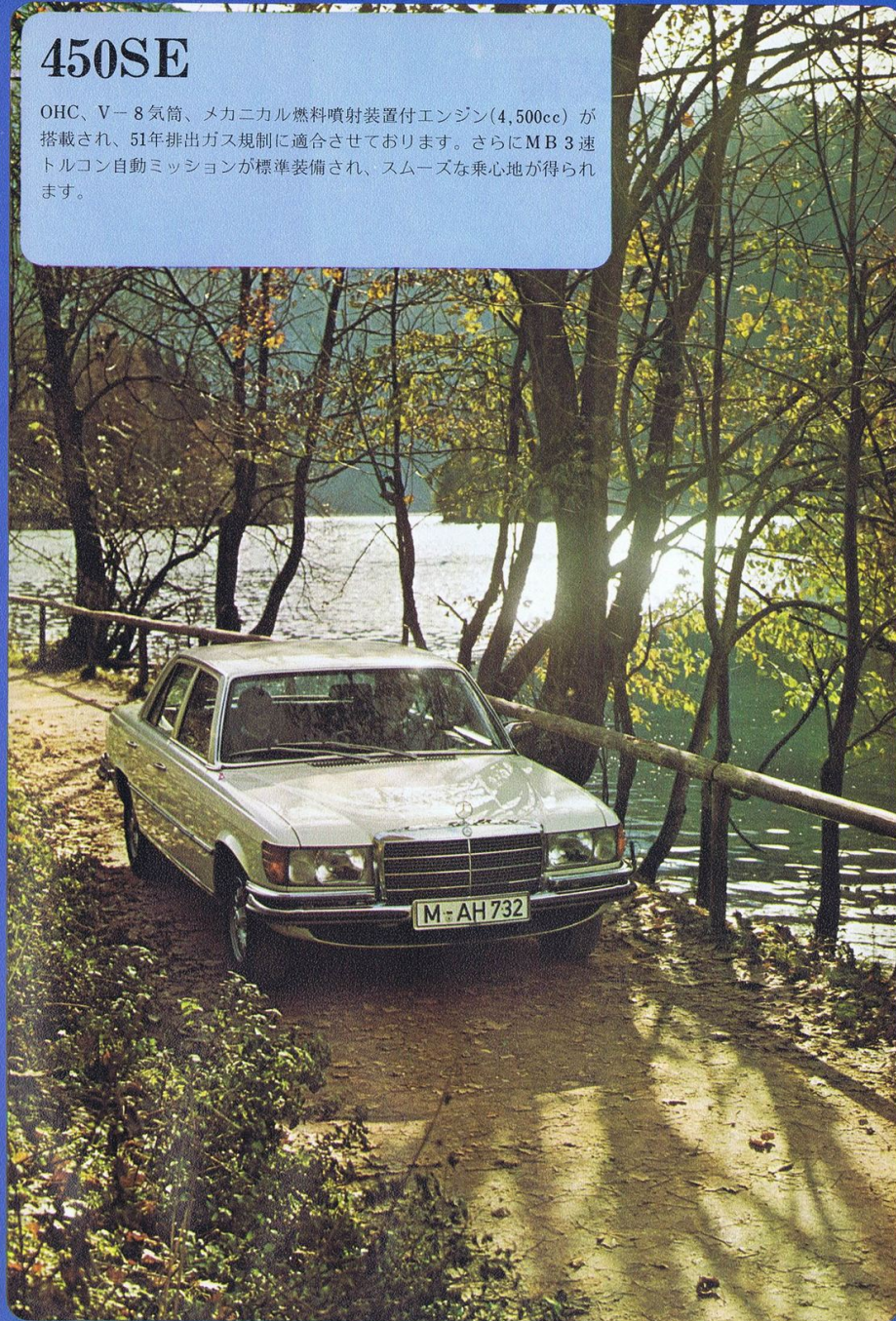
※諸元および写真の一部、または全てを改良のため予告なく変更することがあります。
また、上記諸元表はメーカー発表の資料を基に作成してありますので、運輸省認可の諸元表に記載されるものと異なるものもあります。



メルセデス・ベントは世界各国に輸出されております。その為交通法規や細かい仕様の規定が各国によって異なっています。
日本で発売する場合、日本の保安基準に適合する様必要改善事項を実施しております。このカタログのカラー写真は西ドイツで印刷されたもので、内容説明は日本で刷り込んだものですから、このカタログと実車は、若干相違がありますのでご了承下さい。

450SE

OHC、V-8気筒、メカニカル燃料噴射装置付エンジン(4,500cc)が搭載され、51年排出ガス規制に適合させております。さらにMB 3速トルコン自動ミッションが標準装備され、スムーズな乗心地が得られます。



450SE標準装備

〈エンジン〉

OHC V-8 気筒、4,520cc、メカニカル燃料噴射式
DIN 190HP/4,750rpm、DIN 32.2mkg/3,000rpm。

〈トランスミッション〉

3速トルコンA/Tフロアシフト（左ハンドル）。

〈アクスル〉

フロント：ダブルウィッシュボーン及びアンチノーズダイ付、ゼロオフセットステアリング。
リア：MBダイアゴナル・スウィング アクスル。

〈ブレーキ〉

2系統式4輪パワーディスク・ブレーキ、フロントブレーキ・パッド摩耗警告灯。

〈ステアリング〉

MBパワーステアリング。

〈パワーウィンドウ(前後席)〉

〈サスペンション〉

前後に2コイル・スプリング、スタビライザー、ダブルハイドロリック・テレスコピックショックアブソーバー。

〈ボデーワーク〉

フロアフレーム式シャーシ、セーフティセルボデー（前後衝撃吸収取付ボデー構造）、燃料タンクはリアアクスルの直上、熱線色ガラス、4ドア、ボデー両サイドにラバープロテクター付、巾広いラバープロテクター付バンパー。

〈シート〉

解剖学的に設計されたシートは身体によくフィットします。
シートのスプリングとサスペンションとのコンビネーションを徹底的に追求しました。
フロントシートは前後調節そしてフルリクライニング、ドライバーシートは高さの調節も可能。4席に3点式イナーシャーリールセーフティベルトとヘッドレスト。

〈ヒーターとベンチレーション〉

スムーズな冷暖、換気装置。ウィンドシールド、サイドウィンドウ、前後足元へ冷暖エア送付用にブローファン付き。冷暖気の送路の細い振り分け・角度調節・送風ボリューム調節可能。
ダッシュ中央にフレッシュエア用大型ベント。

〈ウィンドスクリーン〉

合わせ安全ガラス、ウィンドスクリーン ウォッシャーユニット、開閉式2スピードワイパー。

〈エアコンディショナー〉

新設計のエアコンディショナーはコンソールに完全にビルトインされ、簡単にコントロールできます。

〈内装の〉

シート：クロスとMB-TEXのコンビネーション。
ドアサイド：MB-TEX。

〈計器類〉

スピードメーター、タコメーター、油圧計、燃料計、水温計、パーキングブレーキ警告灯、チャージ警告灯、ハイビーム、燃料リザーブ、フロントブレーキパッド摩耗警告灯、時計、ディリ-積算計、トータル積算計。

〈ロック〉

全ドア安全ドアロック付き、リアドア・チャイルドブルーフ・ロックシステム、トランクリッド・ロック、スタータースイッチ付ステアリングホイールロック。
マスターキー（全ドア用、イグニッション、トランク、燃料タンクロック）
セカンドキー（全ドア用、イグニッションロック及び燃料タンク）

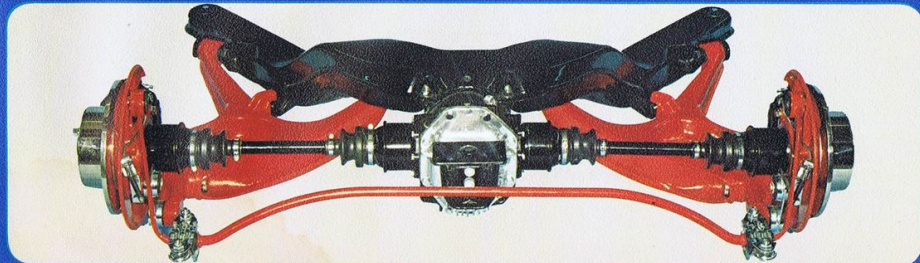
〈その他〉

前シート中間バーセルトレー、全ドアポケット、グローブコンパートメント、リアウィンドウ・シールド、ルームミラー防眩調節式、パッド付きサンバイザー（パッセンジャー側化粧ミラー付き）ルーフレーム・グラブハンドル、クロス・フック付きリアグラブハンドル、パッド付きドアアームレスト、パッセンジャーサイドグラブハンドル、フロント・リアシートセンターアームレスト、ラゲージネット、前後パッセンジャー用灰皿、前後ルームカーペット、ナショナルAM・FMカセットステレオラジオ、オートアンテナ、救急箱、三角標識。



1. ヒーターと換気システムは、センターコンソールにあるレバーによってコントロールされ、しかもドライバーや助手席側からも各自にコントロールできます。エアインレットは11箇所もあります。
2. 450SEには、MB 3速トルコン自動ミッションが標準装備されています。
3. フロントシートは前後調節式でフルリクライニングタイプ。ドライバーズシートは高さの調節も可能です。

4. 2系統式4輪パワーディスクブレーキ。フロントはベンチレーテッドタイプ。
5. MBダイアゴナル・スウィング・リアアクスルは正確な車輪コントロールを来し、優れたロードホールディングを約束しています。（写真のトルコンセンターは日本仕様では取りはずされています。）

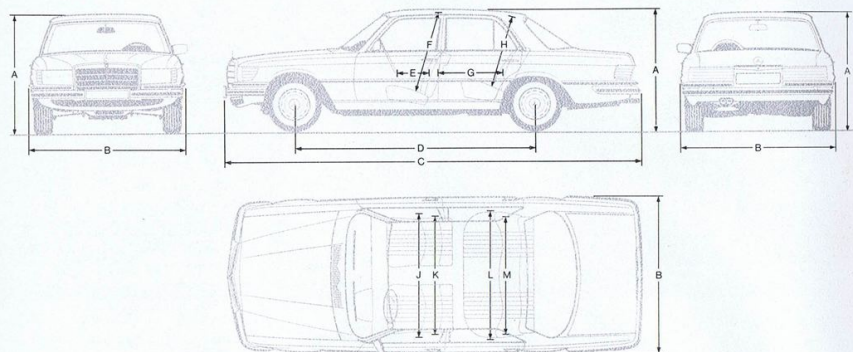


450SEL

Technical Data

	450SEL		450SEL
車 輛 型 式	C-116033	A 全 高 (mm)	1,430
エンジン種類	OHC メカニカル燃料噴射式	B 全 巾 (mm)	1,870
気 筒 数	V-8	C 全 長 (mm)	5,060
ボア/ストローク (mm)	92/85	D ホールベース (mm)	2,960
総 排 気 量 (cc)	4,520	E ステアリングホイールードライバースシート間 (mm)	400
圧 縮 比	8.0	F 前シート高さ (mm)	970
最 高 出 力 (DIN hp/rpm)	190/4,750	G ドライバースシートーリアシート間 (mm)	872
最 大 ト ル ク (DIN mkg/rpm)	32.2/3,000	H 後シート高さ (mm)	860
エンジンオイル容量 max/min(ℓ)	7.5/5.5	J 前車室巾 (mm)	1,460
クーリングシステム容量 (ℓ)	15	K 前シート (ショルダー高さ) 巾 (mm)	1,403
登 坂 能 力		L 後車室巾 (mm)	1,528
乗 車 定 員 (人)	5	M 後シート (ショルダー高さ) 巾 (mm)	1,385
燃料タンク容量 (ℓ)	96	トラックフロント (mm)	1,525
車 輛 重 量 (kg)	1,780	● リア (mm)	1,505
タイヤサイズ	205/70HR-14	最小回転半径 (m)	5.89
使 用 燃 料	無鉛	トランクスペース (ℓ)	520
		最低地上高 (mm)	145

※諸元および写真の一部、または全てを改良のため予告なく変更することがあります。
また、上記諸元表はメーカー発表の資料を基に作成してありますので、運輸省認可の諸元表に記載されるものと異なるものもあります。



メルセデス・ベンツは世界各国に輸出されております。その為交通法規や細かい仕様の規定が各国によって異なります。
日本で発売する場合、日本の保安基準に適合する様必要改善事項を実施しております。このカタログのカラー写真は西ドイツで印刷されたもので、内容説明は日本で刷り込んだものですから、このカタログと実車は、若干相違がありますのでご了承下さい。

450SEL

OHC、V-8 気筒、メカニカル燃料噴射装置付エンジンを搭載した450 SELは450SEと同様に51年排出ガス規制対策が施こされています。ホールベースは450SEより100mm長く、リアフットスペースを十分にしています。又、豪華な標準仕様、3速トルコン自動ミッション、MBパワーウインドウ、エアコンディショナー、ペロアー生地シート等により、快適なドライブが楽しめます。



450SEL標準装備

〈エンジン〉

OHC、V-8気筒、4,520cc、メカニカル燃料噴射式
DIN 190HP/4,750rpm、DIN 32.2mkg/3,000rpm。

〈トランスミッション〉

3速トルコンA/Tフロアシフト（左ハンドル）。

〈アクスル〉

フロント：ダブルウィッシュボーン及びアンチノーズダイブ付、ゼロオフセットステアリング。
リア：MBダイアゴナル・スウィング アクスル。

〈ブレーキ〉

2系統式4輪パワーディスク・ブレーキ、フロントブレーキ・パッド摩耗警告灯。

〈ステアリング〉

MBパワーステアリング。

〈パワーウィンドウ(前後席)〉

〈サスペンション〉

前後に2コイル・スプリング、スタビライザー、ダブルハイドロウリック・テレスコピックショックアブソーバー。

〈ボデーワーク〉

フロアフレーム式シャーシ、セーフティセルボデー（前後衝撃吸収式ボデー構造）、燃料タンクはリアアクスルの直上、熱線色ガラス、4ドア、ボデー両サイドにラバープロテクター付、巾広イラバードテクター付バンパー。

〈シート〉

解剖学的に設計されたシートは身体によくフィットします。シートのスプリングとサスペンションとのコンビネーションを徹底的に追求しました。フロントシートは前後調節そしてフルリクライニング、ドライバーシートは高さの調節も可能。4席に3点式イナーシャーリールセーフティベルトとヘッドレスト。

〈ヒーターとベンチレーション〉

スムーズな冷暖、換気装置。ウインドシールド、サイドウインドウ、前後足元へ冷暖エア専用付にブローファン付き。冷暖気の送路の細い振り分け・角度調節・送風ボリューム調節可能。ダッシュ中央にフレッシュエアー用大型ベント。

〈ウインドスクリーン〉

合わせ安全ガラス、ウインドスクリーン・ウォッシャーユニット、間歇式2スピードワイパー。

〈エアコンディショナー〉

新設計のエアコンディショナーはコンソールに完全にビルトインされ、簡単にコントロールできます。

〈内張り〉

ベロア。

〈計器類〉

スピードメーター、タコメーター、油圧計、燃料計、水温計、パーキングブレーキ警告灯、チャージ警告灯、ハイビーム、燃料リザーブ、フロントブレーキパッド摩耗警告灯、時計、ディレイ積算計、トータル積算計。

〈ロック〉

全ドア安全ドアロック付き、リアドア・チャイルドブルーフ・ロックシステム、トランクリッド・ロック、スタータースイッチ付ステアリングホイールロック。

マスターキー

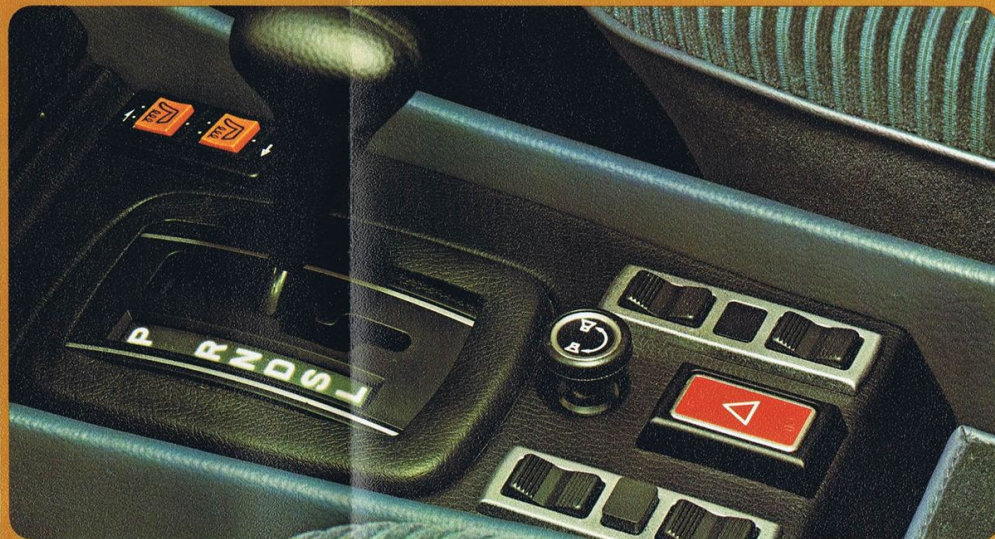
全ドア用、イグニッション、トランク、燃料タンクロック。

セカンドキー

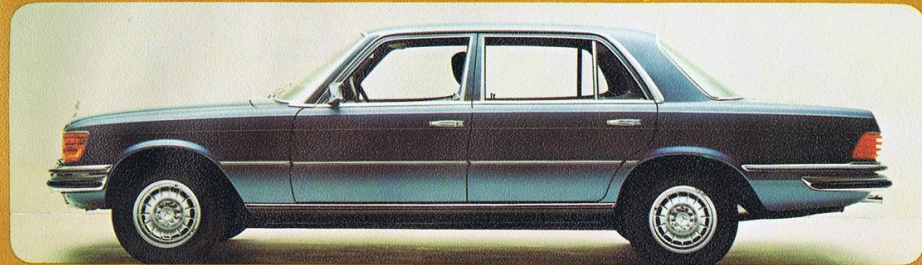
全ドア用、イグニッションロック及び燃料タンク。

〈その他〉

前シート中間パーセルトレイ、前ドアポケット、グローブコンパートメント、リアウインドウ・シェルフ、ルームミラー防眩調節式、パッド付きサンバイザー（パッセンジャー側化粧ミラー付き）ルーフレーム・グラブハンドル、クロス・フック付きリアグラブハンドル、パッド付きドアアームレスト、パッセンジャーサイドグラブハンドル、フロント・リアシートセンターアームレスト、ラゲージネット、前後パッセンジャー用灰皿、前後ルームカーペット、ナショナルAM・FMカセットステレオラジオ、オートアンテナ、救急箱、三角標識。



1. センターコンソール内にあるパワーウィンドウ装置、ベロアシート生地及びカーペットは標準装備されています。（オートマチックトランスミッション・シフトレバー横にあるフロントシートヒータースイッチと2トーンホーンはオプションです。）
2. フロントシートは前後調節式で、フルリクライニングタイプ。ドライバーズシートは上下の調節も可能です。
3. フロントシートの後ろに取付けられたラゲージネットは標準装備です。
4. 450SELは450SEより10cmホイールベースを長くっており、リアシートのフットスペース及びドアが広くくなっているため、乗り降りが非常に楽になっています。



いいものだけを世界から

Mercedes-Benz



good new days
人間らしい美しい未来を

ヤナセ

総輸入元
ウェスタン自動車株式会社

東京都港区芝浦一丁目6番42号千105
電話 東京 (03) 452-1471(大代表)